



定例記者会見

- 住まいの再建に関する調査結果について
- インドネシア・バリ州訪問について
- 平成30年度復興祈念ウィークの実施について



住まいの再建に関する調査結果

(平成30年1月12日時点)

調査の目的

仮設住宅入居者を対象に、4つの住まいの再建支援策発表後の
住まいの再建に関する状況等について調査

○対象世帯数 17,507世帯
○回答数 16,267世帯
○回答率 93%

これまでの取組み

H29.3~6月

住まいの意向
調査

9月議会

4つの住まいの
再建支援策

H29.10月

仮設住宅の供
与期間の延長
要件発表

今回の調査

H29.11月

住まいの再建
に関する調査

住まいの再建
加速化

住まいの再建に関する調査結果

住まいの再建先

| | 自 宅 | | 民間賃貸住宅 | | 公営住宅 | | その他 | | 未定 <small>（まだ決めていないなど）</small> | |
|-----|-------|-----|--------|-----|-------|-----|-----|----|--------------------------------|----|
| | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | 割合 |
| 全体 | 8,169 | 48% | 5,577 | 33% | 2,783 | 16% | 237 | 1% | 142 | 1% |
| 建設型 | 2,224 | 61% | 94 | 3% | 1,172 | 32% | 56 | 2% | 75 | 2% |
| 借上型 | 5,945 | 45% | 5,483 | 41% | 1,611 | 12% | 181 | 1% | 67 | 1% |

H29. 6調査からの変化

※一部重複回答あり

| | 自 宅 | 民間賃貸住宅 | 公営住宅 | その他 |
|-------|-------|--------|-------|------|
| 前回割合 | 58% ↓ | 24% ↓ | 14% ↓ | 4% ↓ |
| ポイント差 | △10 | +9 | +2 | △3 |

※H29. 6時点では「まだ決めていない」が約4,000世帯あったが、
今回調査では142世帯と大幅に減少

| 再建の時期 | | 約5割 | | | | | | | | | |
|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|----|-------|-----|--|
| | H29 | | H30 | | H31 | | H32以降 | | 不明 | | |
| | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | 割合 | |
| 全体 | 1,624 | 10% | 6,699 | 41% | 5,361 | 33% | 659 | 4% | 1,924 | 12% | |
| 建設型 | 476 | 13% | 1,332 | 37% | 790 | 22% | 41 | 1% | 930 | 26% | |
| 借上型 | 1,148 | 9% | 5,367 | 42% | 4,571 | 36% | 618 | 5% | 994 | 8% | |

全体の5割の世帯は、平成30年度までに住まいの再建を完了

供与期間延長の有無

| | 希望あり | | 希望なし | | 不明 | |
|-----|-------|-----|-------|-----|-----|----|
| | | 割合 | | 割合 | | 割合 |
| 全体 | 9,775 | 60% | 6,266 | 39% | 226 | 1% |
| 建設型 | 2,572 | 72% | 932 | 26% | 65 | 2% |
| 借上型 | 7,203 | 57% | 5,334 | 42% | 161 | 1% |

仮設住宅の延長を希望されている世帯は、全体の6割

今後の住まいの再建に向けた進め方

本調査結果に基づいて、被災者お一人お一人の住まいの再建に向けた支援を進める



併せて

未回答の世帯や再建方法が決まっていない世帯についても、聴き取り等行い、意向に沿った支援に繋げ、再建を加速させる



それにより

一日も早く震災前の生活を取り戻し、被災された方々の心の復興に繋げていく

インドネシア・バリ州訪問

全体行程

日時：平成30年2月3日（土）～7日（水）
場所：インドネシア・バリ州

主な日程

2月3（土）～4日（日）バリへの移動

2月5日（月） バリ州知事表敬
各分野（農業、教育、観光）の覚書調印
関係者との夕食会

2月6日（火） 関係先視察

2月7日（水） バリから帰国

「平成30年度復興祈念ウィーク」 の実施について



◎熊本地震から2年となる4月中旬の約2週間を「復興祈念ウィーク」と位置付け、次の「3つの思い」を込めて各行事を実施。

①犠牲になられた方々を追悼し、復興への決意を新たにする。

②熊本地震の経験に学び、次なる災害への備えを万全にする。

③熊本地震の記憶や教訓を全国に発信するとともに、次の世代に伝承する。

「平成30年度復興祈念ウィーク」 の実施について



〔4／14(土)〕 犠牲者追悼式

※追悼式の後は、会場を一般開放

〔4／15(日)〕 くまもと復旧・復興有識者会議

〔4／16(月)〕 職員参集訓練

復旧・復興本部会議

※会場は
いずれも
県庁内

「平成30年度復興祈念ウィーク」 の実施について



〔その他の行事（民間連携）〕

4月9日～20日 熊本地震・東日本大震災報告写真展

（会場：県庁ロビー）

〔平成30年度復興祈念ウィーク〕

ウィーク期間中の行事
を通して復興に向けた
思いを県民で共有

県民の災害対応力の向上

復興する熊本の姿を発信